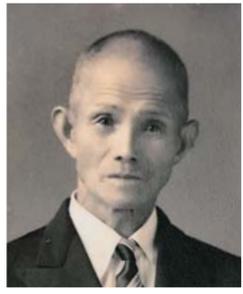


## 本町の名誉町民等の紹介 (旧町村より継承)

<p>昭和 35 年 矢部町名誉町民 故 広津 又蔵 氏 (上寺 大野)</p>  <p>開拓造林数百町歩、山林五十町歩の学校団体への寄贈</p>	<p>昭和 53 年 蘇陽町名誉町民 故 小屋迫 一 氏 (二瀬本)</p>  <p>熊本県議会議員、柏村長、全国たばこ耕作組合中央会長</p>
<p>昭和 59 年 矢部町民栄誉賞 故 山下 泰裕 氏 (浜町)</p>  <p>ロサンゼルスオリンピック柔道無差別級金メダリスト、国民栄誉賞、県民栄誉賞、現：JOC常務理事</p>	<p>昭和 61 年 蘇陽町名誉町民 故 片岡 正行 氏 (白石)</p>  <p>馬見原町議会議員、蘇陽町議会議員、蘇陽町長</p>
<p>平成 16 年 矢部町名誉町民 故 堀 照雄 氏 (御所 杉ノ鶴)</p>  <p>名連川村議会議員、名連川町長、熊本県議会議員、矢部町長</p>	<p>平成 22 年 山都町名誉町民 故 井上 清一 氏 (浜町)</p>  <p>文化振興に係る各種役職を歴任、文化財保護と郷土史研究の後継者育成、日本の石橋を守る会初代会長</p>

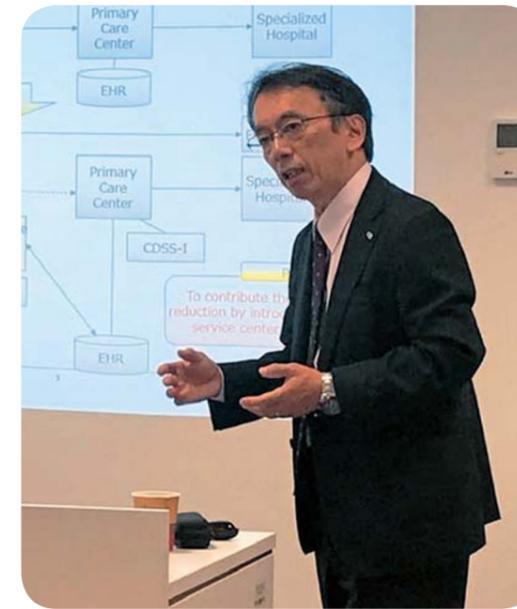
## 平成 30 年度山都町表彰



11月2日、町では、本町の町政の発展および町民の福祉の増進に寄与し、その功績が顕著で、町民の模範となる方に対し、これまでの功績をたたえるために、表彰を行いました。

後藤サドリさん(馬見原)は、永年に亘り地域婦人会の先頭に立ち、食育の普及活動や馬見原追分の復活に尽力されるなど、女性の社会参画や地域文化の振興に多大な貢献をされており、今なお、町および地域の発展に尽力されています。

## 名誉町民第2号に 門岡 良昌 さん (米生)



H 30.5 スペイン ジローナの大学病院にて

### <略歴>

現在の所属

(株)富士通研究所  
AI 社会実装プロジェクト  
プリンシパルエキスパート

### <肩書き等>

博士(理学)  
熊本大学 名誉フェロー  
北陸先端科学技術大学院大学  
産学連携客員教授  
東京工業大学  
グローバルリーダー教育院修了審査委員

### <功績事項>

- ・スーパーコンピュータ「京」の開発に際し、富士通(株)における開発責任者としてプロジェクトに参加(平成23年に世界最速を達成)
- ・スーパーコンピュータの有用性や科学技術シミュレーションにより拓ける新たな未来について、次世代を担う多くの青少年に説明する活動が、本年4月文部科学大臣表彰「科学技術賞(理解増進部門「次世代を担う青少年に向けたスパコンが拓く未来の理解増進」)」を受賞

「山都町名誉町民」は、町民または町に縁故の深い者で公共の福祉の増進、学術、技芸その他広く社会文化の興隆に貢献し、その功績が卓絶で郷土の誇りとするものに対し、この称号を贈り、その功績と栄誉をたたえるために、平成20年に創設されました。

今回、9月に開催された平成30年第3回山都町議会定例会において、第2号となる門岡良昌さんの山都町名誉町民選定の同意を得たことから、町では、その栄誉を記念し、次のとおり顕彰式および記念講演会を実施します。

期 日：平成30年11月30日(金曜日)

時 間：午後3時

場 所：清和文楽館

内 容：名誉町民顕彰式

名誉町民顕彰記念講演会

「清和を離れて47年 辿り着いて未だ山麓

～故郷への感謝を込めて～」

問合せ先 総務課 ☎ 72-1111